

研究課題名	遠隔国際交流プログラム参加による意識変化
研究期間	2022年5月13日(実施許可日)～2027年3月31日
研究の対象	2021年4月から2025年12月の間に、遠隔国際交流プログラムに参加した台北医学大学、韓国 Konyang 大学、広島大学の学生
研究の目的・方法	研究目的：遠隔国際交流プログラム参加により国際交流への意識の変化と国際交流活動へのニーズを検討することを目的とします。 研究の方法：本研究は、遠隔国際交流プログラムの参加者の評価データを用いて共同研究機関へメールで提供し、共同で集計、統計処理を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	使用するデータは遠隔国際交流プログラムの前後に Microsoft form を使用して実施した、無記名のインターネット調査結果です。
外部への試料・情報の提供	Konyang University/ Taipei Medical University への情報提供は、パスワードを設定しメールで送付。 外国における個人情報の保護に関する制度は以下から参照することができます。 https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日（2022年5月13日）
個人情報の保護	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。アンケート結果には個人を特定する情報が含まれていませんので、情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。
研究組織	本学の研究責任者（研究代表者） 広島大学大学院医系科学研究科口腔保健疫学 教授 内藤 真理子 研究機関の長 広島大学理事 田中純子 共同研究機関 College of Medical Science, Konyang University (Korea) ang-Hwan Oh School of Oral Hygiene, Taipei Medical University (Taiwan) 周 幸華
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

T e l : 082-257-5795

広島大学大学院医系科学研究科口腔保健疫学 西村 瑠美